



岡田

学校教育目標

10年間を見通した確かな学力と
豊かな人間性の育成

目指す子ども

ふるさ加佐を愛し 夢 未来に向かって歩み続ける子ども
~笑顔で いきき 自分から~

平成29年7月20日

舞鶴市立岡田小学校
学校だより No.5

<http://okada-es.maizuru.ed.jp>

学期終了にあたって

毎日暑い日が続いています。いつも元気な子どもたちも、頭から汗を吹き出しながら掃除や遊びに一生懸命です。

今日で第1学期を終えました。この1学期間、学校の取組に対し、様々なご支援をいただきましたこと、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。お陰様で、地域の方々に見守られて、子どもたちは安心・安全に毎日を過ごすことができました。



【3年生 社会科グループ学習】

「トイレのスリッパがきちんと並んでいないから、立ち番をしよう。」と自分たちから動き出した子どもたち。汗を流し息を切らしながら何度も何度もぞうきんがけをして、「ぞうきんがこんなに汚れた！」と自慢気な子どもたち。陸上の大会に向けて目標を決め、時間を惜しむようにして、放課後に自主的に練習をしている子どもたち。グループ学習で積極的に自分の考えを出して、みんなで真剣に考え合う子どもたち。日々感動し、子どもの成長に心を新たにすることができた1学期でした。

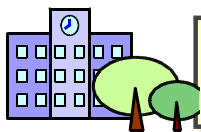
さて、先日、京都大学高等教育研究開発推進センターの溝上慎一教授の話聞く機会がありました。毎日接している大学生の様子から様々な課題を考察されている教授は、子どもたちに育てておかなければならない3つの大切なこととして、「家庭学習（本校で言う自主学習）をする力」「グループ学習や行事に自分から関わる力」「将来の夢を描く力」だと力説されました。

本校でも自主学習に取り組んでいます。「人から言われなくても」「毎日」自主学習に取り組み、習慣化することが大切です。その日の学校での学習を思い出して内容を決め、コツコツと繰り返すことは、学力向上に役立つだけでなく、時刻を守り、先を見通す力を付け、忍耐力や根気を育てます。

夏休みは、自分で1日の計画を立てて学習を進めるので、「自主学習」を通して子どもを成長させるチャンスです。暑いからと言ってダラダラと学習をしてしまいがちですが、できれば涼しい朝のうちに、「一人で机に向かって」「集中して」学習する力を付けてほしいと願っています。その中で、時間をうまく管理する力を育み、一歩踏み込んで自分で考える力を付けることは、今後、子どもたちが中学生、高校生になり、将来を具体的に考える時期になると、大きな鍵となるはずで

明日から40日間の夏休みに入ります。ご家庭におきましては、通知表や担任との個人懇談をもとに、是非子どもたちと1学期の学習を振り返っていただき、復習したり、苦手なところを繰り返し練習したり、得意なところを伸ばしたりしていただきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

2学期の始業式は8月30日（水）です。充実した思い出を胸に、一回りも二回りも成長して登校する子どもたちに出会えることを楽しみにしています。



小中一貫で子どもを育てる④ 保小連携の取組 その2

今回も、岡田保育園と連携した1年生の取組を紹介します。6月30日（金）、1年生が岡

田保育園に出向き、園内でどろんこ遊びをしました。

子どもたちは、保育園児に堅い団子の作り方を教えたり、土の違いによる泥の感触を楽しんだり、新しい遊びを考え出したりして、時間を忘れてダイナミックに遊びました。子どもたちを見ていると、自分たちで考えて夢中になって遊ぶことが、子どもの成長にとって大きな力になることを、しみじみ感じさせられました。

校長 羽賀 玲子 教職員一同



【1年生 どろんこ遊び】